



お元気ですか！
志村 たかよし です

第876号 2018年2月11日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

「桜川敬老館等複合施設の改築計画」

保育園、敬老館、特養、ショートステイ、グループホームを整備



敬老館等複合施設の外観イメージ

桜川敬老館が「本の森ちゅうおう」に移転する計画がありました。私は、敬老館を利用していただく方たちから「反対」や「不安」の声が出ていることをうけ、地域の方たちが区の担当者に直談判できる場を設定しました。

その後、移転計画は白紙になりましたが、このほど、桜川敬老館が入る老朽化した建物の改築計画が発表されました。

今月（2月）、地域の方たちへの説明会も予定されています。

新しい建物は、左のイメージ図のような外観で、1階と2階は、定員139名の桜川保育園が入ります。

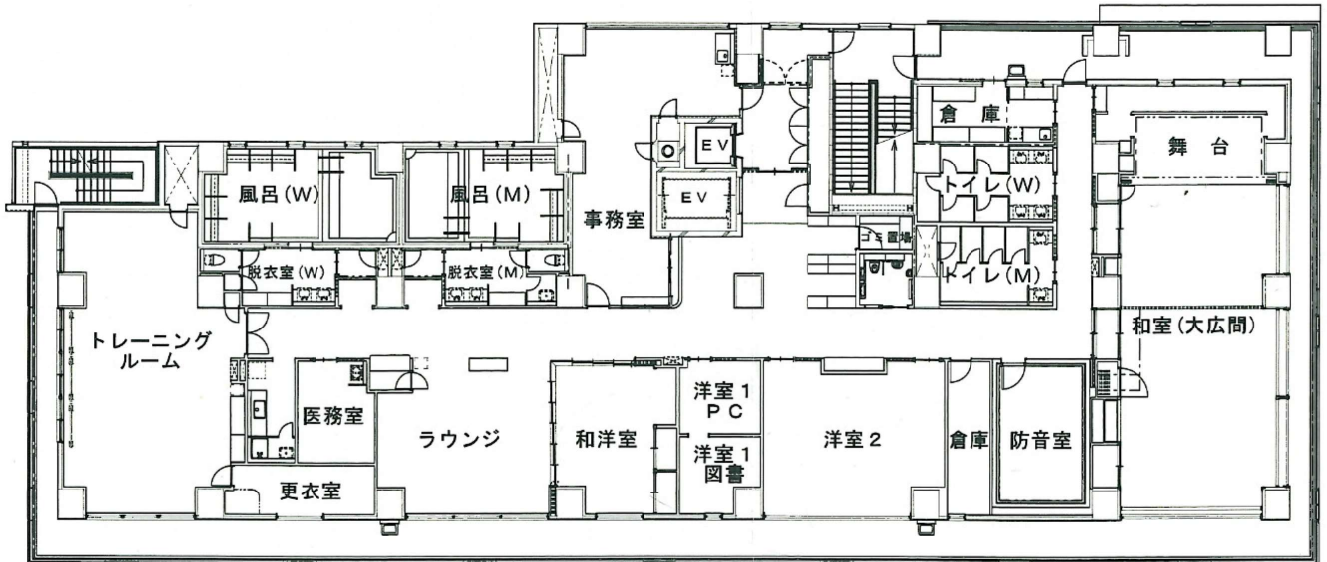
敬老館は3階です（下図）。和室（大広間）、洋室（教室・パソコン室・図書室）、和洋室、ラウンジ、防音室、トレーニングルーム、浴室、医務室などが整備されます。

4階、5階は、定員29名の地域密着型特別養護老人ホームと定員8名の老人短期入所施設（ショートステイ）が入ります。

6階は、定員18名の認知症高齢者グループホームが入り、屋上広場は、施設内利用者のイベント、交流スペースとして利用できるようになります。

【今後のスケジュール】

- 4月 敬老館や保育園の仮設建物工事開始（裏面参照）
- 11月 仮設建物へ引越し
- 12月 現施設解体・新施設建設工事開始
- 20年12月 新施設竣工
- 21年1月 桜川敬老館開館、桜川保育園開園
- 21年3月 特養ホーム、ショートステイ、グループホーム運営開始



敬老館と保育園の仮設建物は公園内。お風呂はないけれど…

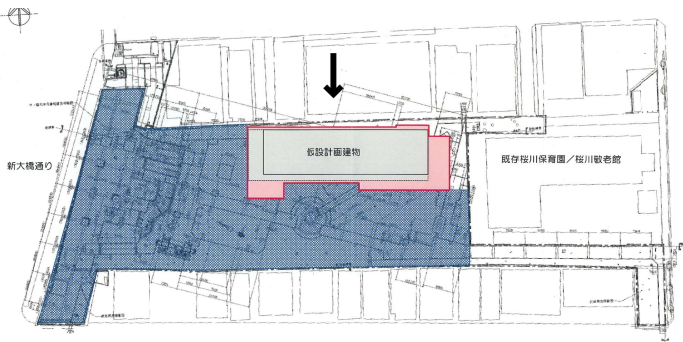
改築工事を行っている時の仮設建物は、いまの施設のすぐ隣に建てます(左図矢印)。

敬老館は3階(下図)、保育園は1階と2階に入ります。

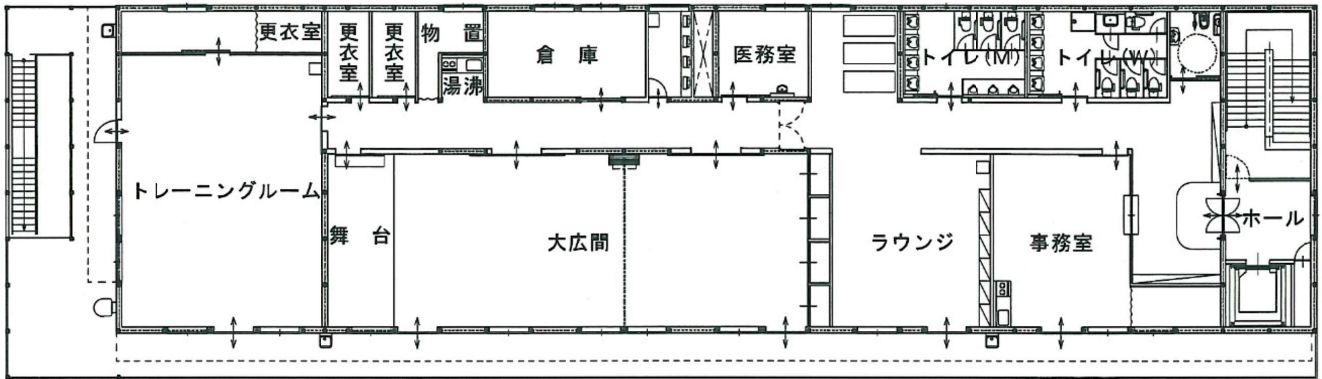
仮設工事は4月からで、引越は11月の予定です。

仮設の敬老館を使うのは2年余りとなりますが、浴室と防音室はありません。残念。

身体に気をつけながら、新しい敬老館を待ちましょう!



仮設の建物が立つ場所。今の敬老館から新大橋寄りに隣接



仮設の敬老館内部

検証
中央区のまちづくり
連載7

市街地再開発の闇⑦

百万円は1cm、76億円は76m

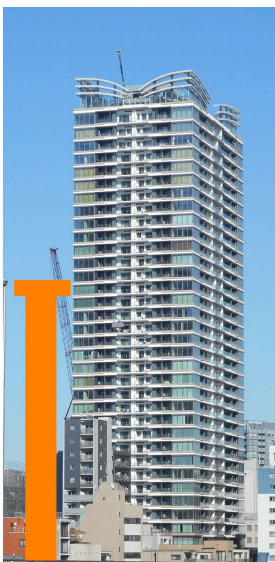
- 「表6」(874号)の事業費に占める補助割合を分類してみると、
- ・ 10%以下…8地区
 - ・ 10%~20%…4地区
 - ・ 20%~30%…6地区
 - ・ 30%以上…3地区

となります。

バラツキがあるのは、補助金を対象項目ごとに決めるため、各事業の整備計画によって補助金額が変わるからです。それについては後ほど。

さて、補助割合が34%とトップなのは「新川二丁目地区」です。

これは「姉歯事件(耐震強度構造計算書偽装事件)」の被害を受けた



パークシティ中央湊の左側の線は、76mに積み重ねた一万円札をイメージしてみました。

の半分を超える高さの一万円札(上写真)が投入されています。

(つづく)

マンションと内田洋行ビルの共同建替えを市街地再開発事業として行ったもので、補助金額は17億円と、とても少ないです。

次に多いのは、「月島一丁目西仲通り地区」の32.1%で、現在、解体工事が進んでいます。

次は「湊二丁目東地区」の31%で、現在、2棟目を建設中です。

この事業には、これまで約76億円の補助金が投入されています。

一万円札の厚さは、百万円で1cmですから、76億円は76mとなり、ここに建った「パークシティ中央湊」(高さ135m)で例えると、建物の